

2020 NEW YEAR 旗開き 働くことを軸とする安心社会の実現！ まもる・つなぐ・創り出す、職場から地域から！

年頭にあって
議長 川端 知哉

新年おめでとうございます。

2020 年年初頭に際しましてかなざわ地域協議会を代表してご挨拶を申し上げます。

かなざわ地協は昨年 11 月 5 日に第 11 回定期総会を開き「働くことを軸とする安心社会の実現！まもる・つなぐ・創り出す、職場から地域から！」をスローガンに掲げ、取り組みを進めているところであります。

4 月から同一労働同一賃金の原則が大企業先行でスタートします。この法案によって正規社員と非正規社員の格差是正に期待が寄せられます。すでに、労使間で話し合いを進めている組合もあるかと思いますが、内容によっては不合理かどうかの判断が難しく、頭を悩ませているのではないのでしょうか。こういった時、会社から、“よそはどうなの？”という話が出てくるかと思います。かなざわ地協に参加している皆さんとこういった点について気軽に情報交換が出来る様になっていれと思います。

昨年は、選挙、選挙また選挙の年でした。皆さんには、かなりご負担をお掛けしたかと思



ます。当選した議員の方々には、我々の政策実現に向けて頑張ってくださいと思います。さて、我々労働組合は現在の与党を支持しないのか？キーワードは、“自己責任”です。昨年発表された内閣府の調査によると中高年の引きこもりは全国で約 60 万人いるそうです。

政府・与党の考えでは本人の問題、家族の問題（まさに自己責任）などと片付けられていました。しかし、これだけの規模になるともはやこれは“現象”であり、これをほったらかしにした政治・政策の失敗とも言えます。政府も対策に動き出しましたが、元の考え方がそれでは、あまり期待できないでしょう。我々、労働組合の基本的な考え方は“たすけあい”であることは言うまでもありません。困っ

ている人に対してその人の責任、自業自得と考える前に助ける方法はないか？状況の解決に向け何か行動を起こせないか？こういったことを基本に活動を展開しています。したがって、現在の政府与党は支持できない。一方でこの考えを理解してくれる政党を支持し、苦しい選挙を戦っています。我々が支持している政党が今後どういう形になるか分かりませんが、我々の基本的な考えを理解してくれることを信じています。

最後に皆様には、旧年に倍してのかなざわ地協への結集をお願い申し上げますとともに、この 1 年が皆様にとってより良い 1 年となりますことと、ますますのご活躍をご祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

場所 いしかわ四高記念公園